

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ふいーる
------	------

公表日 令和7年 2月 1日

利用児童数 年 月 日 回収数 15

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	12	3			・部屋がわかれていてので子どもわかりやすく活動できていると思う ・はじめ狭いなと思った ・個別で落ち着いた勉強ができるスペースもあり、活動に合わせて配慮していると思います	あえて狭いスペースで療育を実施しています（施設基準は満たしています。）園児の特性を考慮した時に、全員がすべて狭いところが良いというわけではないと思いますが、広いところ、広すぎるところは色々と工夫、配慮が必要になります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1		1	・適切だと思いますがあまり把握しておりません	施設職員の基準は満たしています。さらに上乗せした職員の配置もしております。1対1での対応をしたいとは考えていません。必要な数を可能な限り配置いたします。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	14	1			・とても配慮された環境だと思います	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	15					
適切な支援の提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	14	1			個の特性を考え、合わせた支援をしていただいております	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	1				
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14	1			・とてもそう思います	
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	1				
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15					
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	1			・季節感のある活動プログラムだと思います	
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	10	4			1	・つくし園、ローソンへお買い物で外出や交流はあると思う、その他園などの交流は不明
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	15					
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	15					
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	3	1	1		ペアレントトレーニング自体は実施しておりませんが普段作成する支援目標、支援の実施、評価を保護者の方と共に行うことが重要であると考えています。日常生活の中から生じてくる困り感、疑問への対応、考え方を共有しながらお子さんの理解を深めていきたいと考えています。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	15					
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	15					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14					
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4	4	3	3		・個別の面談にて支援してもらっているが、項目にあるような交流会等は今年度まだないと思います	父母会、保護者会につきましては、保護者それぞれの考え方、負担感が違うため、会の開催は考えておりません。保護者、兄弟姉妹の交流につきましては、職員の配置等を考慮し可能な限り実施したいと考えていますが、今年度は、個別面談に重点をおいて進めております。

	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	15				
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	15				
	21	定期的な通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	9	5		1	活動については、翌月の予定を配布しています。ブログを使い、活動などの様子を配信しています。ブログ、絆ネットを使用して保護者への連絡をとることができます。自己評価表の結果はホームページに掲載しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15				
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	15				
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的な避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	15				
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15				
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15				
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	15				・自分の居場所だと思って通っていると思います
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	13	2			・毎日行きたいと言うくらい楽しみにしています ・チャイムを鳴らしてから早く入りたいといつもなっています
	29	事業所の支援に満足していますか。	15				・とても満足しています ・小学校（特に1年生）への訪問支援を切にお願いしたいです。ふいーるに通所していない場合は可だが、通所していたら不可は疑問を呈します、とても信頼しているからこそ子供の為にもお願いしたいです 訪問支援は、直接的にふいーるの事業ではありません。兼務している職員が訪問する形をとっています。ふいーるに在籍している間は訪問します。学校入学後については、卒園児の数の多さから全員に対して公平に対応できなくなることが見込まれるため、また、ふいーる在籍のお子さんについては、ふいーる在籍の間のやり取り、併用園への訪問による支援によって、保護者の方に一定の情報提供をさせていたideていると考え、保護者の方が学校の先生方とお子さんについて共に検討していける準備ができていると考え、一律に卒園児には訪問の対応はしていません。逆に、つくし園、ふいーるに通っておらず、学校へ入学して訪問を希望される方は数が少なく、療育についてなじみがなく今後の療育的支援のあり方を考える必要があると判断して、人数を限定して実施しています。 左記のようなご意見の踏まえ、学校入学後の訪問の実施に向けて検討中ですが、人数の問題、学校の受入れの問題もありますので、学期に一度程度、1年間の訪問を予定しております。実施内容も限定的になると思われます。また、ふいーるの職員は学校入学後の園児さんの訪問には対応できませんので、別の訪問事業の職員を充てることを考えています。